

調査遺跡

- 1：江辻 2：菜畑 3：曲り田 4：板付 5：城ノ越 6：船ヶ谷 7：大淵
 8：朝見澤 9：阿方 10：中寺州尾 11：居徳 12：田村 13：林・坊城
 14：下川津 15：龍川五条 16：口酒井 17：長原 18：京大構内 19：上出 A
 20：烏丸崎 21：北迎西海道 22：寺界道 23：土田 24：瓜破 25：深草
 26：稲荷山 27：大蚊里 28：五貫森 29：水神平 30：麻生田大橋 31：西志賀
 32：殿畑 33：渋沢 34：田原 35：矢崎 36：石行 37：権現堂前 38：大宿
 39：深山田 40：北方北の原 41：阿島五反田 42：塙台 43：殿内 44：出流原
 45：沖II 46：天神前 47：北島 48：前中西 49：向山 50：午王山
 51：田子山 52：大野田西 53：市場峡 54：砂田台

関連遺跡

- a：東三洞 b：黒土 c：板屋III d：青木 e：庄・蔵本 f：中西 g：竜ヶ崎 A
 h：稲里 i：登呂 j：中里 k：中屋敷



1: レプリカ法で使用する道具



2: 離型剤の塗布



3: イネ圧痕に離型剤を塗布した状態



4: シリコン樹脂の充填



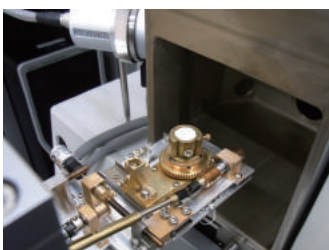
5: 圧痕からレプリカを取り外す



6: 取り出したイネ糸のレプリカ



7: 走査型電子顕微鏡 (SEM)
KEYENCE VE-8800



8: 真空状態で観察する試料室

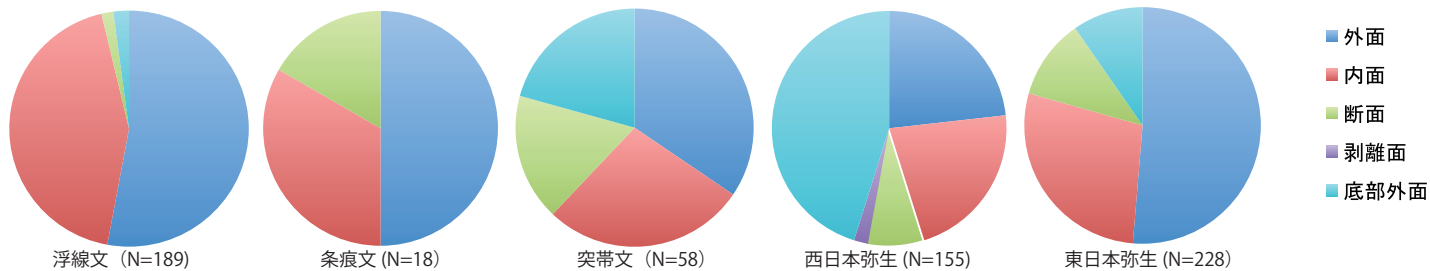


図 3-1：土器系統別圧痕検出部位



図 3-2 圧痕の形態分類

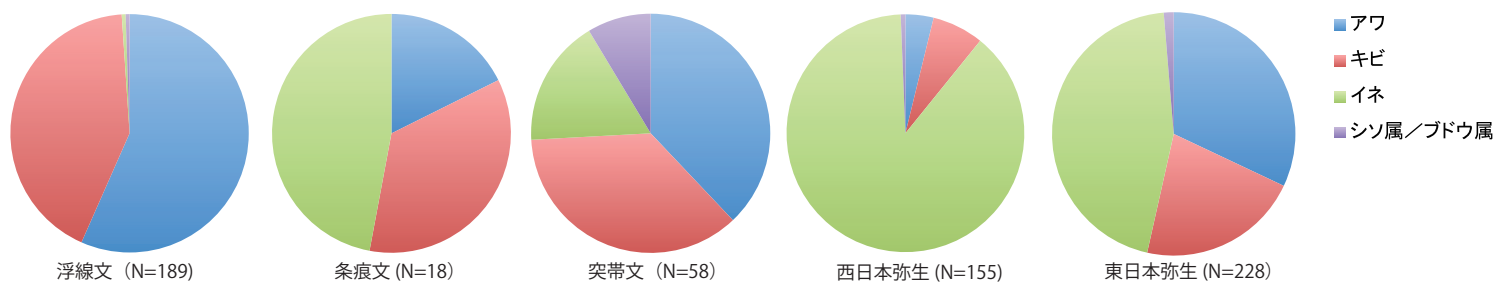


図 3-3：土器系統別同定種子の割合



図 3-4：京都市深草遺跡出土の弥生土器底部外面には、穂軸についた状態と思われる多量のイネ圧痕が観察された



図 3-5：阿方遺跡出土土器外面に観察された焼成破裂痕？とイネ圧痕



図 3-6：西志賀遺跡出土土器外面に観察された焼成破裂痕？とイネ圧痕



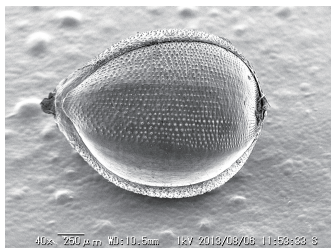
図 3-7：西志賀遺跡出土土器外面に観察された焼成破裂痕？とイネ圧痕



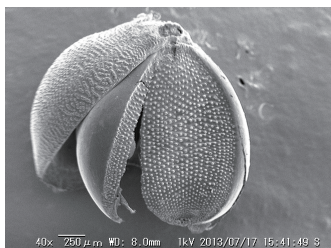
図 3-8：瓜破遺跡出土土器外面に観察された焼成破裂痕？とイネ圧痕



図 3-9：北島遺跡出土土器外面に観察された焼成破裂痕？とイネ圧痕



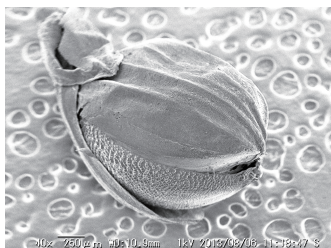
1: アワ有ふ果内穎側 (現生資料)



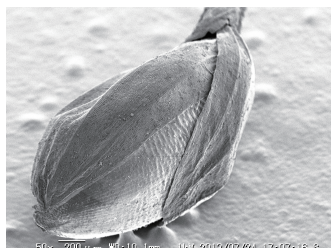
2: 外穎が剥けかけたアワ (同)



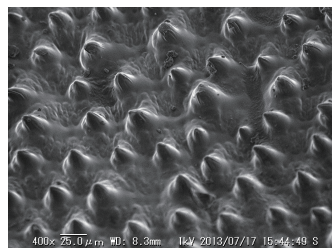
3: 同資料の側面観 (同)



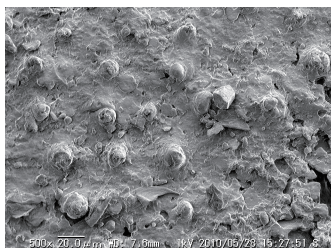
4: アワ苞穎 (同)



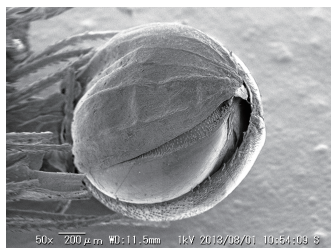
5: 同資料の側面観 (同)



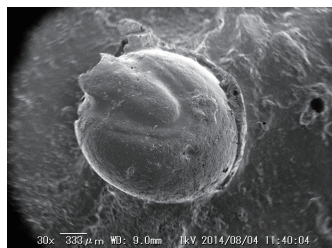
6: アワ表皮の乳頭状突起 (同)



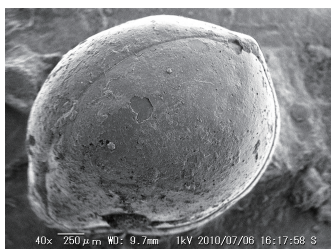
7: レプリカ資料の乳頭状突起



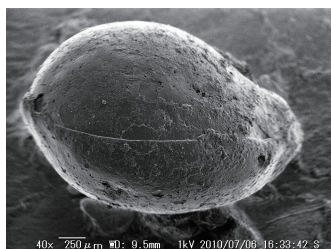
8: 内外穎境目の三日月状部位 (同)



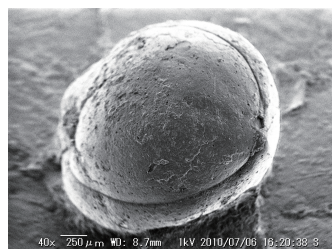
9: A字の胚が観察されるアワ穎果



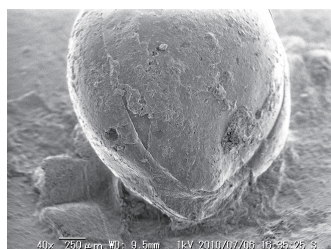
10: キビ有ふ果の平滑な内穎側



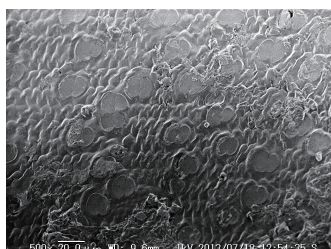
11: キビの背腹面とも膨らむ側面観



12: キビ内外穎境目の段差



13: ツンと尖るキビの基部先端部



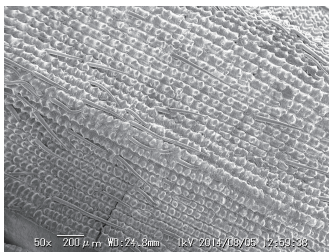
14: タカキビの長細胞と石英細胞 (現生)



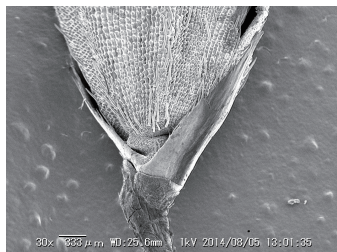
15: キビ苞穎 (現生)



1: イネ籽 (現生)



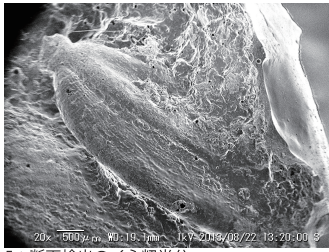
2: イネ籽表面の顆粒状突起 (同)



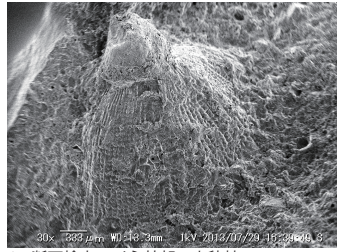
3: 基部の小穂軸, 護穎, 副護穎 (同)



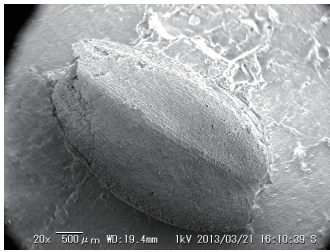
4: レプリカ資料のイネ基部



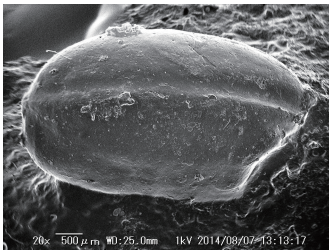
5: 断面検出のイネ粒半分



6: 断面検出のイネ基部の小穂軸



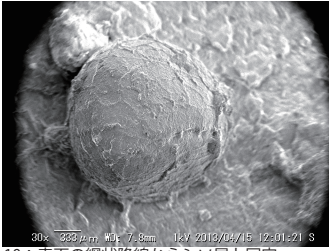
7: 先端部が採取できなかったレプリカ



8: イネ胚乳 (玄米)



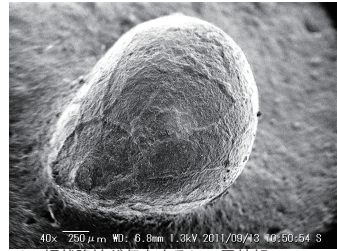
9: 縄文時代後期資料に観察された圧痕



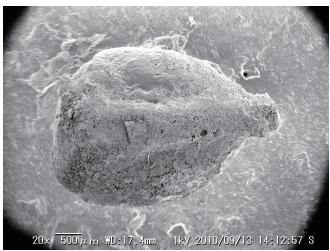
10: 表面の網状隆線からシモン属と同定



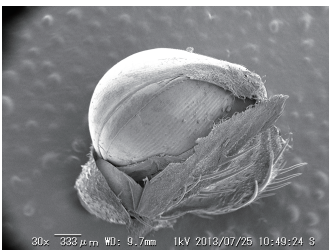
11: 縄文土器資料に観察された圧痕



12: 網状隆線が収束するシモン属基部



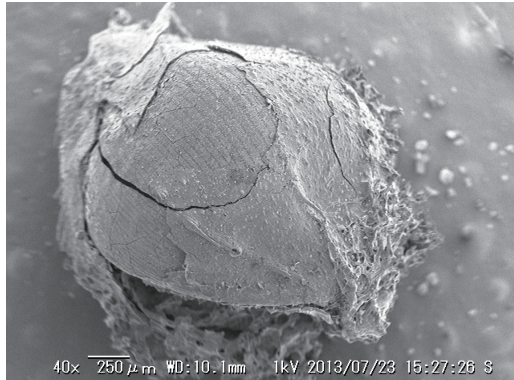
13: 西志賀遺跡検出のブドウ属



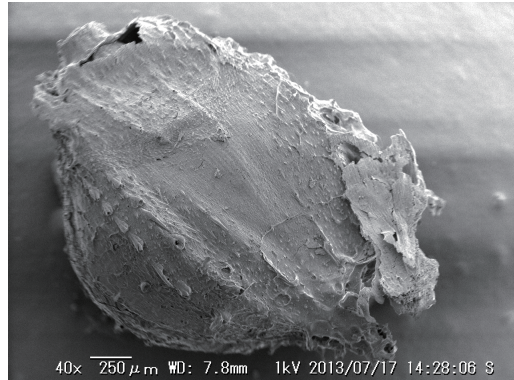
14: ヒエ有ふ果 (現生)



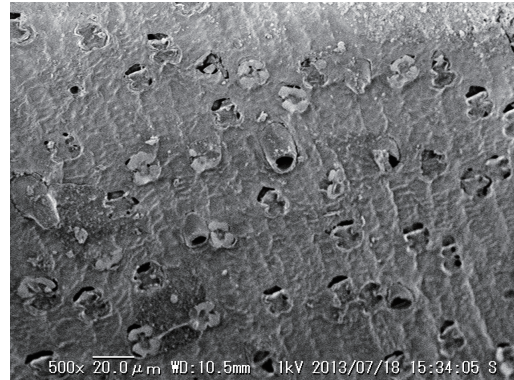
15: ヒエ有ふ果の平滑な内穎側 (同)



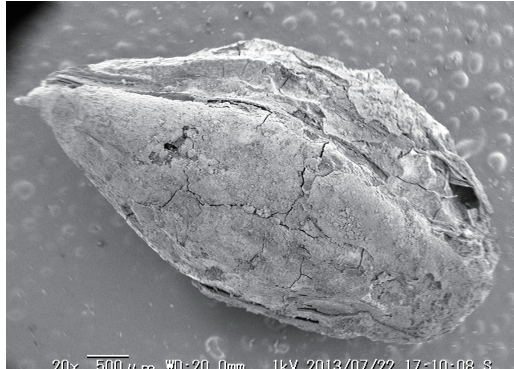
1: やや菱形の卵形をした炭化ヒエ有ふ果



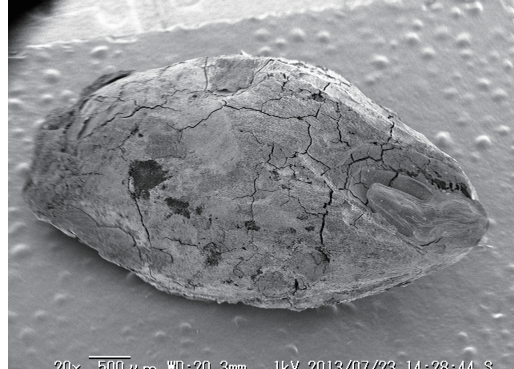
2: 炭化ヒエ有ふ果



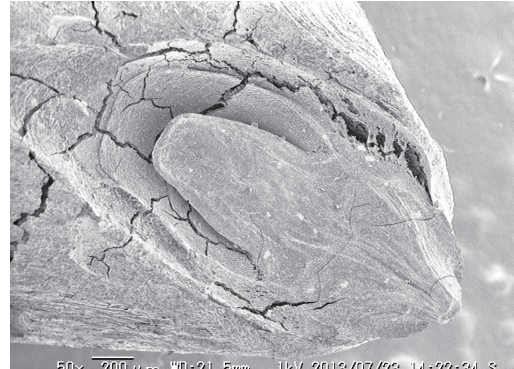
3: 炭化ヒエ外顕表面に観察された長細胞と石英細胞



4: 炭化オオムギ穎果腹面



5: 胚が観察される炭化オオムギ穎果背面



6: 炭化オオムギの胚の拡大

図6



1：刻み目突帯文口縁



2：イネの可能性のある圧痕



3：底部に圧痕を持つ夜白1式深鉢



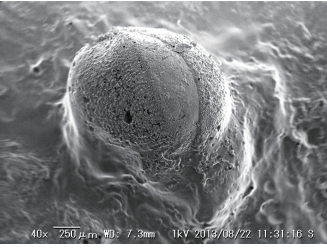
4：底部外面の浅いイネ圧痕2点



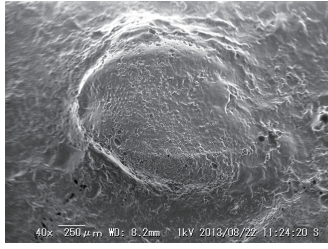
5：アワ4点を同定した底部



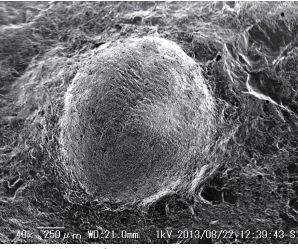
6：底部外面のアワ圧痕



7：乳頭状突起と平滑な三日月状部位からアワ



8：乳頭状突起と平滑な三日月状部位からアワ



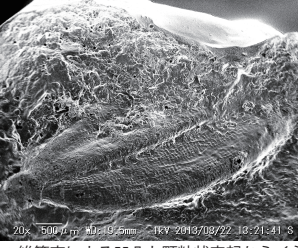
9：同じくアワ有ふ果



10：波状口縁浅鉢



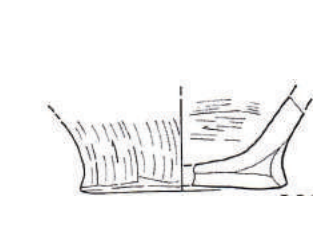
11：断面に観察されたイネ圧痕



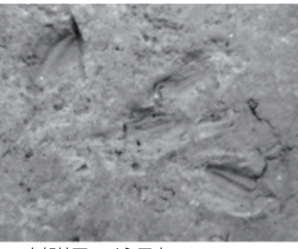
12：維管束による凹凸と顆粒状突起からイネ



13：イネ2点を同定した底部



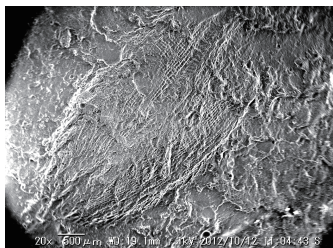
14：13の実測図



15：底部外面のイネ圧痕



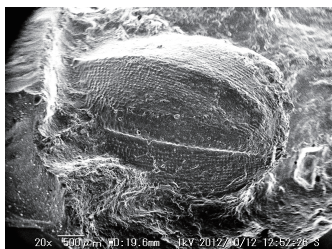
1: 弥生壺底部外面に圧痕



2: 維管束による凹凸と顆粒状突起からイネ粉



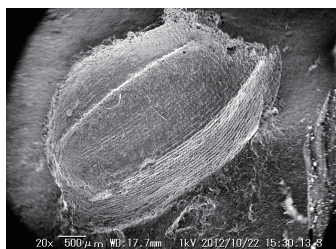
3: 弥生土器底部断面に圧痕



4: 断面圧痕のため約半分遺存のイネ粉



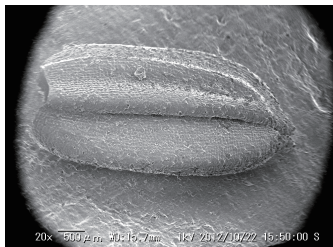
5: 弥生土器胴部外面に圧痕



6: 維管束による凹凸と顆粒状突起からイネ粉



7: 弥生土器胴部外面に圧痕



8: 維管束による凹凸と顆粒状突起からイネ粉



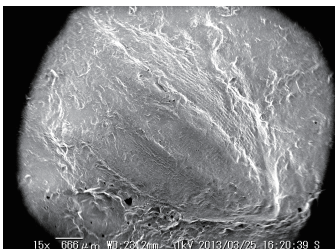
9: 底部外面のイネ圧痕



10: 底部外面のイネ圧痕



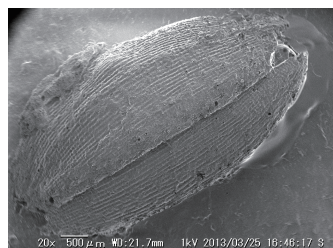
11: 弥生土器底部に圧痕



12: 底部外面圧痕から検出の平坦なイネ粉



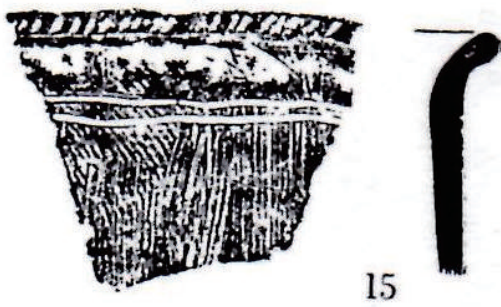
13: 弥生土器胴部内面に圧痕



14: 維管束による凹凸と顆粒状突起からイネ粉

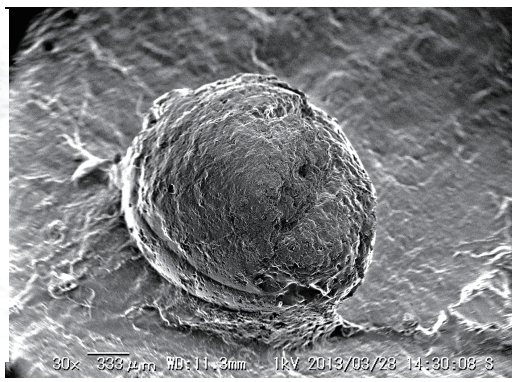


15: 弥生土器胴部内面に圧痕



15

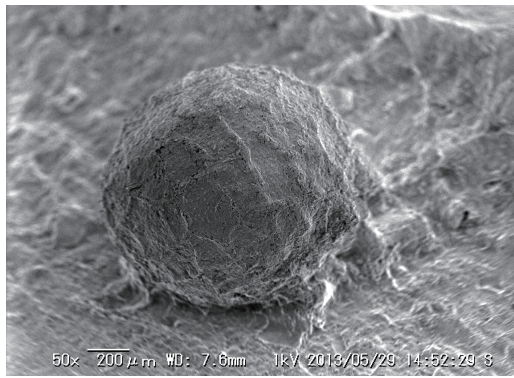
1: 圧痕が観察された「城ノ越Ⅱ式」土器



2: 倒広卵形の腹面観や膨らみ平滑な内穎や内外穎の段差からキビと同定



3: 断面に圧痕が観察された突帯文Ⅰ期の浅鉢



4: 分果表面の網状隆線からシソ属と同定

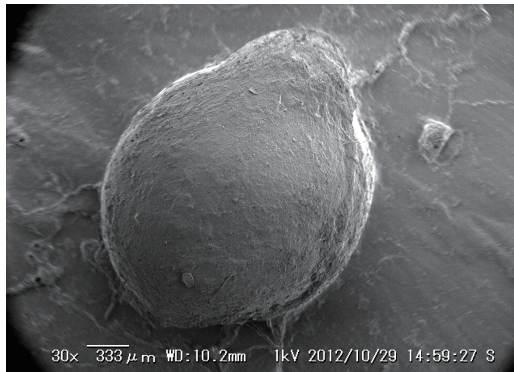


5: 内面に圧痕が観察された壺口縁



119

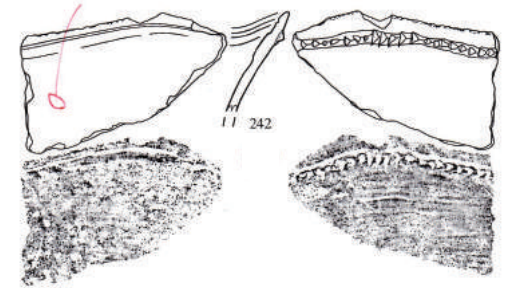
6: 外傾接合が観察された口縁断面



7: 内外穎の段差や平滑な表面状態からキビ有ふ果と同定



8: 波状口縁深鉢（突帯文Ⅱa期と比定）内面に圧痕を観察

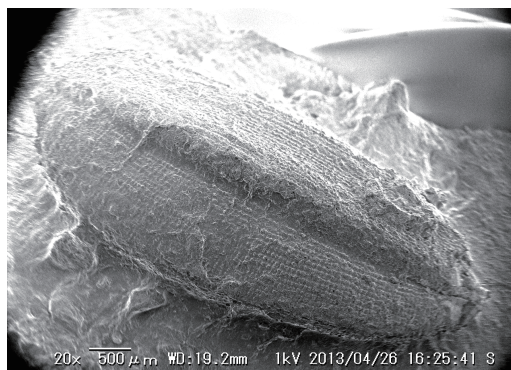


11 242

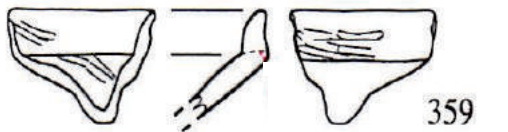
9: 口縁端部に刻み刻み目、やや下がった位置に刻み目突帯、内面に沈線状の凹みを持つ



10: 内面に観察された、肉眼でも維管束による凹凸が観察できる圧痕



11: 紡錘形の全形、維管束による凹凸、顆粒状突起からイネ類と同定

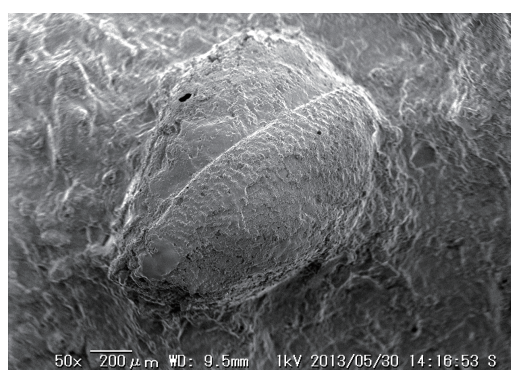


359

12: 短小化した逆「く」字口縁浅鉢（突帯文Ⅱb期と比定）



13: 断面に圧痕を観察



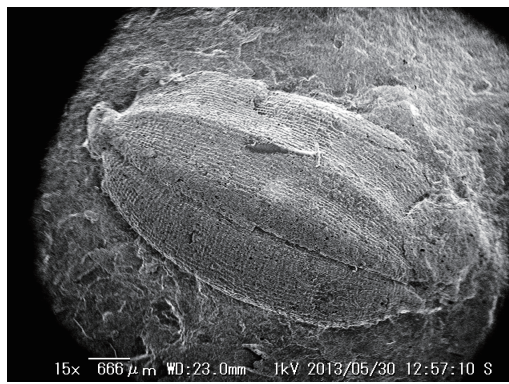
14: 外穎に一部遺存する乳頭状突起からアワ有ふ果と同定



15: 圧痕が観察された、前期末から中期前葉の弥生土器



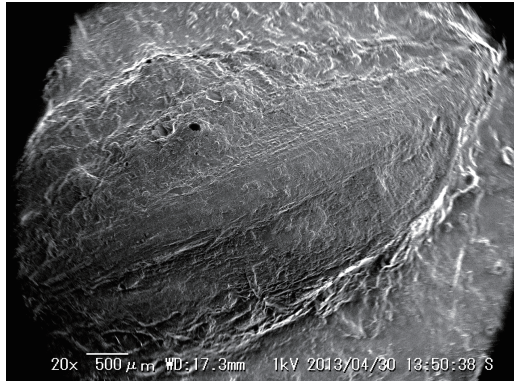
1: 紡錘形の全形と維管束による凹凸が肉眼でも観察される圧痕



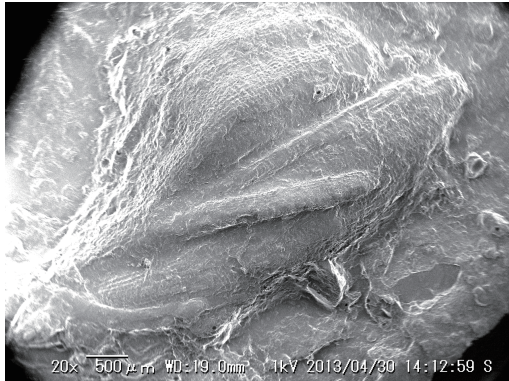
2: イネ籾表面全体に顆粒状突起が、基部には小穂軸が観察される



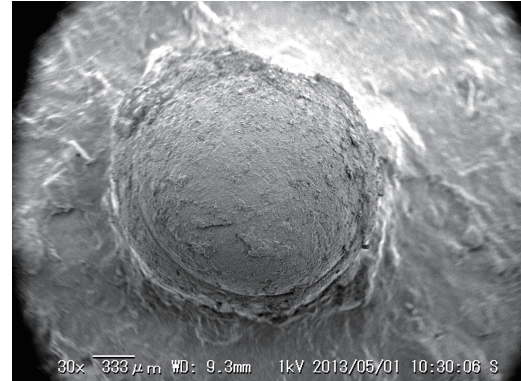
3: 弥生壺底部に4点の圧痕を観察



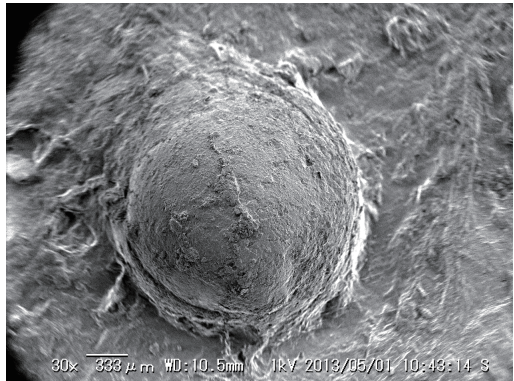
4: 維管束による凹凸と顆粒状突起からイネ籾と同定



5: 維管束による凹凸、顆粒状突起、小穂軸からイネ籾と同定



6: 尖る先端部や、内外穎の段差、平滑で膨らむ内穎からキビ有ふ果



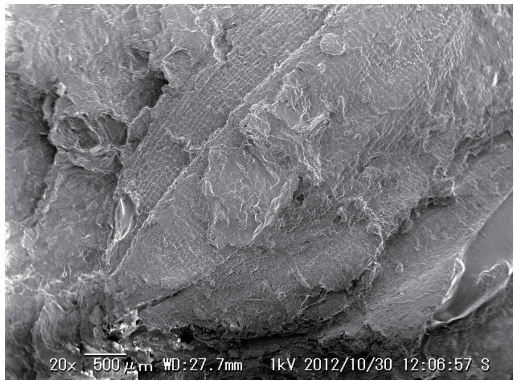
7: 尖る先端部や、内外穎の段差、平滑で膨らむ内穎からキビ有ふ果



8: 刻み目突帯を持つ口縁部内面に圧痕を観察



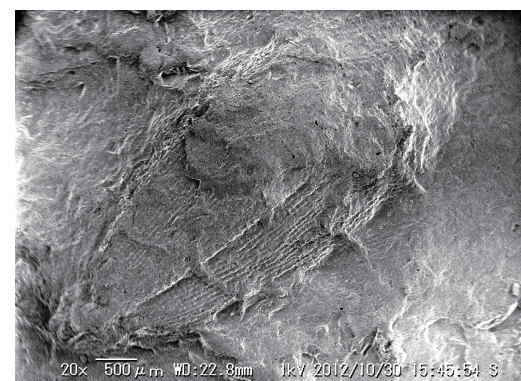
9: 口縁直下に断面三角形の刻み目突帯を持つ



10: 維管束による凹凸、顆粒状突起、小穂軸からイネ籾と同定



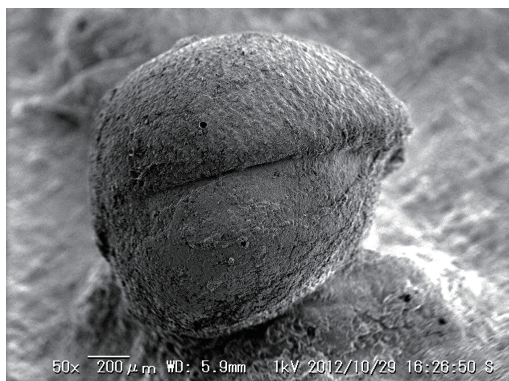
11: 口縁よりやや下がった位置に刻み目突帯を持つ



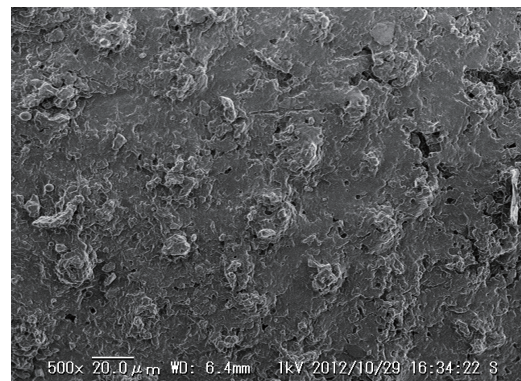
12: 維管束による凹凸、顆粒状突起からイネ籾と同定



13: 弥生土器底部外面に圧痕を観察



14: 内外穎表面の乳頭状突起とその境目の平滑な三日月状部位からアワ有ふ果と同定



15: 欖状を呈さず独立した粒径15μm程の乳頭状突起列